

平成 30 年度事業計画書

(自平成30年4月1日 至平成31年3月31日)

はじめに

平成30年度は、金シャチ横丁の開業、天守閣への入場禁止など、名古屋城を取り巻く環境が大きく変化し、入場者数の減少が見込まれるなど、従来と同様の業務運営では困難な状況が予想され、昭和34年天守閣再建と共に設立された当協会にとっても、大きな転換期を迎える年度となります。また、年度内には現在建設工事中の名古屋城重要文化財等展示収蔵施設の完成も予定されており、協会運営の基盤を新たに構築するなど、業務内容等を見直す必要があります。

そこで当協会は、「職員行動規準」に基づき、誰もが高品質なサービスを提供できることを目標にし、職員等の人材育成に努め、収益性の向上を図ることで経営基盤の安定化を目指していきます。

また、公益目的支出計画に記載した事業を着実にを行い、名古屋城の魅力向上に結びつく事業を積極的に展開していきます。

名古屋城は、歴史・文化を伝える施設であると同時に、名古屋地域を代表する観光施設でもあります。訪れたお客様にご満足いただける様に、私共は、名古屋城の魅力向上に努めます。

【行動規準】

協会の職員は、環境の変化に対応し、名古屋城の価値と魅力を高めるため、お客様満足度の向上に努めるとともに、職員満足度の向上に向け努力するものとする。

(1) お客様満足度の向上

職員は、お客様満足度の向上のため、相手の立場に立ち心を込めたおもてなしをするとともに、お客様に安心感を与え、信頼されるよう行動するものとする。

(2) 職員満足度の向上

職員は、職員満足度の向上のため、目標を共有し仕事に意欲的に取り組むとともに、技術の向上に努め能力を最大限生かすよう行動するものとする。

(平成29年3月16日制定)

I 実施事業（公益目的事業）

1 情報提供事業（予算：17,150千円）

名古屋城の案内、名古屋市及び周辺の観光等の情報提供を行うとともに、落し物などの対応を図るなど入園者の利便に供するために、名古屋城総合案内所の運営を実施します。

設置場所：正門横休憩所内

期 間：平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）

2 教育文化事業（予算：42,100千円）

（1）名古屋城の魅力向上に資するため名古屋城内において次の事業を実施します。

ア. 名城市民茶会

○第128回名城市民茶会

開催日時：（平成30年3月25日（日））、4月1日（日）

午前10時～午後3時

会場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

○第129回名城市民茶会

開催日時：平成30年11月4日（日）、11月11日（日）

午前10時～午後3時

会場：城内茶席（猿面席、広間席、野点席）

イ. 「新春 金の茶釜」

開催期間：平成31年1月2日（水）～1月6日（日）

会場：二の丸茶亭

ウ. 名古屋城でチャレンジ

○名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」

開催時期：平成30年7月21日（土）

会場：城内

○名古屋城茶の湯体験「茶席の見学をしよう！」

開催時期：平成30年12月1日（土）、2日（日）

会場：二の丸茶亭、城内茶席

○名古屋城スタンプラリー「宝探しをしよう！」

開催日：平成31年1月12日（土）、13日（日）、14日（月・祝）

会場：城内

エ. 名古屋城初開門「干支の置物プレゼント」

開催日：平成31年1月1日（火・祝）

会場：正門、東門

オ. 季節の草花でお出迎え！

四季の草花を植えたプランターを城内施設などに設置し、環境美化に努めます。

実施期間：平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）

(2) 名古屋城の魅力向上に資するため、名古屋市等が主催者となり企画・実施する事業に、主催者の一員として参加し、円滑な事業の実施に協力します。

ア. 名古屋城春まつり

開催期間：(平成 30 年 3 月 24 日 (土)) ~ 5 月 6 日 (日)

会 場：城内

イ. 第 6 7 回名古屋城さつき大会

開催期間：平成 30 年 5 月 19 日 (土) ~ 6 月 3 日 (日)

会 場：西之丸

ウ. 名古屋城検定

(教養講座 1)

開 催 日：平成 30 年 7 月 14 日 (土)

会 場：鯉城ホール

(教養講座 2)

開 催 日：平成 30 年 7 月 28 日 (土)

会 場：名古屋能楽堂

(受験対策講座)

開 催 日：初級講座 平成 30 年 8 月 25 日 (土)

中級講座 平成 30 年 9 月 8 日 (土)

上級講座 平成 30 年 9 月 15 日 (土)

会 場：名古屋能楽堂

エ. 第 7 1 回名古屋城菊花大会

開催期間：平成 30 年 10 月 28 日 (日) ~ 11 月 23 日 (金・祝)

会 場：西之丸、本丸御殿孔雀之間等

オ. 名古屋城検定 (初級・中級・上級)

開 催 日：平成 30 年 11 月 17 日 (土)

会 場：名古屋工業大学

カ. 第 4 5 回名古屋城つばき展

開催期間：平成 31 年 3 月 2 日 (土) ~ 3 月 11 日 (月)

会 場：西之丸、本丸御殿孔雀之間等

(3) 「名古屋城」、「近世」を中心とする郷土の歴史・文化について理解・普及を図るために、郷土の歴史・文化に関する資料の蒐集・整理・展示等を次のとおり行います。

ア. 蒐集資料の貸出

HPなどで、当協会の所蔵する資料を紹介すると共に、実資料等を無償で貸出します。

主な貸出先：天守閣展示室、美術館、博物館、出版社など。

イ. 御深井丸展示館運営

【常設展】

○名古屋城本丸御殿「匠（たくみ）の写真館」

内 容：常設展として本丸御殿の工事記録写真（原寸場や木材加工場、素屋根内での工事の様子や加工部材）約 60 点を展示します。

【企画展】

○「土の鈴」

開催期間：平成 30 年 4 月 11 日（水）～7 月 1 日（日）

内 容：各地の神社などで授与される土鈴、そのカラカラという音色は魔除けや招福の力があるとされています。土鈴は、「音は出るが、楽器とはいいいにくいものこと」＝「音具（おんぐ）」に属します。風鈴やおりんの仲間というと分かりやすいでしょう。干支の形をした土鈴や神社にゆかりのある形をした土鈴などその形は様々です。収蔵作品のうち 36 組の土鈴を展示します。

○「愛知の郷土玩具と土人形 ー懐かしくて新しいおもちゃー」（仮称）

開催時期：7 月～9 月

内 容：昭和 40 年代から 50 年代に第 2 次郷土玩具ブームがおきました。いまから半世紀近く前のことです。当時愛知県内では各地で郷土玩具や土人形が作られていました。その後、世代交代がうまくできた産地はごくわずかで、廃絶してしまった産地も少なくありません。そして今、また郷土玩具に目が向けられています。新しいモチーフとして、様々な雑貨となって街で見かけます。懐かしくて新しい、そんな郷土玩具と土人形を展示します。

○「郷土玩具と祭り ー愛知県の祭礼を中心にー」（仮称）

開催時期：10 月～12 月

内 容：日本全国いたるところに四季折々の祭礼があります。その種類は厄病除けのもの、豊作を祈るものなど様々あります。祭礼で使われる山車や神輿、面、供物にいたるまで日本人の神様を敬う気持ちや美意識があふれています。祭日の露店ではそれらを玩具にしたものが縁起物として売られていました。それが現代では、貴重な郷土玩具の資料となり、祭りの姿を今によみがえらせています。本展では愛知県の祭礼を中心に祭礼とかかわりの深い郷土玩具を展示します。

○「三河大浜土人形 禰宜田 徹 展」(仮称)

開催期間：平成31年1月～3月

内 容：平成30年度の新収蔵品となる三河大浜土人形作者の禰宜田徹氏の作品を、作者が実際に使っている道具等とともに展示します。禰宜田徹氏は、約15年前より定年後の糧と充実を求め、会社勤めの傍ら土人形作りを始めました。それ以前より、土人形の情報収集をしており、父で、2代目の禰宜田章氏が三河大浜土人形の継承を望んでいることを知り、継承することを決めました。その頃に父は土人形製作から身を引いていたため、子どもの頃の記憶を頼りに製作をしています。現在は、会社を定年退職し、土人形製作を本格的に進めています。

ウ. 書籍の刊行等

○御深井丸展示館で開催する企画展ごとに、所蔵品シリーズのリーフレットを作成し、全シリーズの作成をもって「郷土の玩具と土人形」の解説付き所蔵品目録を完成させます。なお、展示館でも配布し、再来館者の増加を図ります。

○名古屋城の歴史「石垣の拓本を採ろう！」の事業で使用するために、名古屋城の石垣をテーマに、小冊子を刊行します。

エ. 資料蒐集

尾州名古屋コレクション、郷土玩具、写真資料などの充実を図ります。

オ. 名古屋城重要文化財等展示収蔵施設運営準備(協会所有部分のみ)

○歴史情報ルーム(仮称)の展示計画等の策定を行います。

○名古屋城重要文化財等展示収蔵施設のオープンに向け、本丸御殿をテーマとした小冊子の刊行準備を行います。

II その他事業

1 販売事業(予算：124,950千円)

(1) 名古屋城来園者の利便に資するため、観光土産品の販売、食堂の運営、飲料用自動販売機並びにコインロッカーの運営などを行います。

(2) 各種観光キャンペーンへの協力などを通じ、観光客の誘致活動に努めます。

(主な協力事業)

○「修学旅行優待パスポート事業」

○「名古屋得ナビ事業」 など

2 駐車場事業（予算：58,820千円）

名城公園駐車場（有料公園施設）使用料収納業務

（名古屋市みどりの協会・名古屋城振興協会グループ共同受託）

当協会担当施設：名城公園正門前駐車場、名城公園二の丸東駐車場

期 間：平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）

3 名古屋城業務受託事業（予算：62,200千円）

名古屋城発券・改札・警備・清掃等業務

（名古屋城振興協会・ISPグループ共同受託）

期 間：平成30年4月1日（日）～平成31年3月31日（日）